

# 大和市道路台帳等閲覧システム導入業務委託（債務負担行為） 評価要領

## 1. 目的

この要領は、「大和市道路台帳等閲覧システム導入業務委託（債務負担行為）基本仕様書」の受注候補者を選定するための評価基準について定めるものである。

## 2. 評価手順

### (1) 資格審査（1次審査）

事務局において、参加希望者が資格要件を満たしているかどうかについて参加申込書等により審査し、評価基準表に基づき評価を行う。

なお、参加希望者多数の場合は1次審査の結果に基づきプロポーザル参加者を絞る場合がある。

### (2) 企画提案（2次審査）

評価委員会は、参加者による企画提案のプレゼンテーションを受けながら、企画提案書の内容と業務姿勢・対応能力について、それぞれ下記の評価基準表に基づき評価を行う。

### (3) 最優秀候補者の選定

評価委員会において、1次審査と2次審査の合算（500点満点）の評価点が高い上位第1位の参加者を最優秀受注候補者として、上位第2位の参加者を次点受注候補者として選定する。

なお、評価点の上位第1位の者が複数いる場合は、見積価格点以外の評価が高い順番に、順位を付けるものとする。

また、最低基準点を1次審査50点、2次審査180点（合計230点）と設定し、これに到達しない場合は、選定しないものとする。

## 3. 評価基準表

プロポーザルによる配点は、下記のとおりとする。

1次審査の評価対象および評価項目（判断基準）			
評価対象		評価項目	配点
法人	専門技術力の確認	同種業務の実績及び専門技術力、公的資格	20
配置予定 技術者	主任技術者	保有資格及び業務実績	25
	照査技術者	保有資格及び業務実績	20
	担当技術者	保有資格及び業務実績	15
業務実施体制		本業務に従事する技術者等の配置計画や業務実施体制、迅速性等について	20
合計			100

2次審査の評価対象および評価項目(判断基準)			
評価対象	評価項目	配点	
システム機能	各種機能要件を満たしているか	80	
企画提案書	業務に関する考え	本市の現状を踏まえた業務内容であるか 基本となる考え方は適切か	30
	実施計画 工程、手法	実施計画、工程・手法が現実的か	40
	システム	システムの概要、実施手法、拡張性、汎用性等が 明確にされているか 本市における有用な提案についてなされているか。	60
	セキュリティ サポート	各種セキュリティ対策について 運営期間中の保守サポート体制について	40
	運用・更新	導入後の運用方針及び更新スケジュールについて	35
	照査	実施方針及び手法について	40
プレゼンテーション デモンストレーション	的確かつ簡素な説明能力 提案システムの操作性 質問に対する対応力、理解力、コミュニケーション力	40	
提案価格	導入費用及び保守運営費等	35	
合計		400	